

# 2019年度科研費採択実績

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
法学部	基盤研究 (C)	近藤 敦	国と自治体の多文化共生の比較研究—インターカルチャリズムとしての多文化共生法学—
		松本 俊太	アメリカ連邦議会指導部の強化と立法過程の行動論的分析
		北見 宏介	アメリカ合衆国大統領府の法律顧問に関する公法学的研究
		柳澤 武	経済的事由による労働契約終了法理
	研究成果公開促進費 (学術図書)	代田 清嗣	徳川日本の刑法と秩序
	若手研究	矢嶋 光	鈴木九萬日記と関係資料を用いた戦前・戦後の日本外交史研究
	若手研究 (B)	久米 祐介	中間構文の共時的・通時的的研究
松田 真治		フランスにおける保険契約の法的構造—保険者の債務に着目して—	
経営学部	基盤研究 (C)	西垣 鳴人	マイクロファイナンスを機能させる政策的要件
		東田 明	環境経営意思決定手法と業績評価の連携構築に関する研究
		橋場 俊展	従業員エンゲージメント度数向上に寄与する人的資源管理の理論的・実証的研究
		田代 樹彦	経営者による業績予想情報の修正行動と四半期財務報告制度
	若手研究	中川 宏道	小売業の購買履歴データを用いたロイヤルティ・プログラムの効果検証
若手研究 (B)	五十畑 浩平	フランスの高等教育におけるデュアルシステム—職業教育の新たな潮流—	
経済学部	基盤研究 (A)	李 秀ちよる	東アジアの持続可能な未来に向けたエネルギー、資源、土地利用の大転換と制度改革
	基盤研究 (C)	野口 光宣	異なる情報を持つ(非対称情報)プレーヤーによるゲームの協力解(コア解)について
		川森 智彦	外部機会付きコンテストの研究
理工学部	新学術領域研究	上山 智	多次元・マルチスケール特異構造の作製と作製機構の解明
		堀田 一弘	生成器の改良による細胞画像のセグメンテーション
	基盤研究 (A)	福住 俊一	金属酸素錯体の基底状態と励起状態の多電子移動精密制御
		福田 敏男	ファイン・ハイブリッド・バイオニクスのための筋組織アクチュエータモジュール創生
		竹内 哲也	高品位三原色光源実現に向けた青・緑色面発光レーザー
		金子 真	赤血球回復時定数100倍激変現象の解明
		小高 猛司	浸透条件下の盛土構造物の崩壊機構の解明と合理的な設計・照査法の提案
	基盤研究 (B)	高井 宏之	超高層住宅の孤立居住問題に対する計画・管理手法—アジア4都市の先進居住の知見活用
		柳田 康幸	空気媒体による触・嗅覚提示を用いた非視覚型拡張現実感の基盤技術
		成塚 重弥	ヘテロエピタキシャル成長プラットフォーム実現に関する基礎的検討
		新家 光雄	高酸素含有生体構造用準安定β型チタン合金の特異な高強度・高延性化メカニズムの解明
		伊藤 昌文	プラズマバイオ科学基盤形成のための活性種時空間分布評価手法の開発
		池本 有助	テンセグリティロボットを用いた生物の射出運動生成機構の理解
		宮嶋 孝夫	蛍光バイオイメージング用小型光源をめざした超短パルス半導体レーザーの要素技術開発
		丸山 隆浩	オペランドEXAFS測定によるカーボンナノチューブ生成メカニズムの解明
		熊谷 慎也	プラズマ照射型シングルセル遺伝子導入マイクロデバイスの開発
		関山 浩介	潜在的相互作用の知覚に基づく遠隔操作視覚支援モニタリングシステム
		若手研究 (A)	松田 和浩
	基盤研究 (C)	永田 央	炭素系複合材料を用いた光合成型物質変換反応の開発
		西山 桂	農作物の発光標識剤を目指した毒劇物フリーかつ発光波長可変な希土類ナノ粒子の開発
		中西 淳	環境の機械的動特性を積極的に利用したロボットの動的に巧みな運動制御
		吉村 晶子	災害応急期の捜索救助医療活動に関するデータベース構築と災害救助訓練学の確立
		内田 儀一郎	プラズマジェット乱流場を用いた溶液中活性種制御とがん幹細胞選択的死滅効果の検証
		江尻 典雄	周期的極小曲面の変形空間の研究と応用
		鈴木 紀明	核解析によるポテンシャル論の新展開
		前野 俊昭	半順序構造の組合せ論と量子対称性
		中條 渉	イメージセンサとLEDアレイによる双方向マルチアクセス可視光通信の高速化
道正 泰弘		コンクリート塊の低品質再生骨材への再資源化に関する研究	
坂野 秀樹		3次元声道形状と声帯音源の高精度抽出が可能な高品質音声分析変換合成方式の開発	
高橋 広人		三次元の波動伝播を考慮した広域表層地盤モデルの高精度化に関する研究	
來海 博央		表面プラズモン共鳴を利用した高速広域ラマン分光応力カイメージング装置の開発	
今井 大地		InN/GaN短周期超格子による窒化物半導体レーザー導波光制御構造の高機能化	
鈴木 博志	高齢者と地域社会の自立と連携を引き出す「サービス付き高齢者向け住宅」の供給方策		
土屋 文	全固体リチウムイオン二次電池の充放電時におけるリチウムイオン移動機構の解明		
神藤 定生	組換えシアノバクテリアによるCO2を資源とする高効率なバイオエチレン創製		

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
理工学部	基盤研究 (C)	竹田 圭吾	自己反転インコヒーレント光源を用いた原子状ラジカルの並進エネルギー計測
		太田 貴之	大電力パルススパッタリングにおけるイオン化反応過程の解明
		清水 憲一	短繊維強化樹脂複合材料のX線による非破壊内部疲労損傷評価手法の開発
		葛 漢彬	低サイクル疲労に起因する溶接鋼部材の延性破壊メカニズムの解明に関する基礎的研究
		溝口 敦子	砂州形状と粒度の伝播特性の解明および粒径別流砂量評価技術の提案
		鈴木 温	QOL構成要素の相互関係と居住世帯の遷移を考慮した住宅団地再生計画・評価手法
		寺西 浩司	構造体コンクリートの材料分離に伴う品質低下を防止するコンクリート工事方法の確立
		松田 淳	可視化ベース温度計測法導入による衝撃波誘起渦生成現象の解明
		堀田 一弘	Deep Neural Networkの適応統合による画像認識の研究
		武藤 昌也	工学的スケールでの粉塵爆発現象の数値シミュレーション
		松村 昌紀	動詞の多義構造と類義語の分布に関する入力情報の波及と第二言語知識の創発
		橋本 英哉	例外型単純Lie群G2の作用する空間の幾何構造
		齊藤 公明	超汎関数空間の構成に基づく無限次元確率解析の新展開及び量子情報論への応用
		吉川 泰晴	軟質材料による金属への高精細・高精度転写技術の開発
		菅野 望	ヒドラジン系混合燃料/四酸化二窒素推進剤の自己着火・燃焼特性の解明
		市川 明彦	腸内フローラ解析のための腸内細菌回収磁気駆動体内カプセルロボットの研究
		渡辺 孝一	強震で損傷した鋼橋の的確な早期復旧を可能とするハイブリッド補強設計法の研究
		中村 一樹	歩行空間の実体験と疑似体験が歩行行動と健康感に与える影響評価
		松本 幸正	AIによりシステム最適挙動を学習する自動走行車両の交通流と運転挙動への影響分析
		米澤 貴紀	修験道建築に関する基礎的研究 遺構調査と儀礼の場の復元的分析を通して
	三宅 克英	草食性陸ガニのリグニンバイオマス分解プロセスの解明とその応用	
	吉川 雅弥	Society5.0でのプライバシー指向セキュアインテリジェントエッジモジュール	
	基盤研究 (C) 特設	吉川 雅弥	IoTハードウェアを指向した安全性を強化するハイブリッド認証システムに関する研究
研究活動スタート支援	大知 聖子	中国北朝墓誌の用語の選好性にみる文化的社会集団の研究	
	野崎 佑典	多重防御機構を備えたセキュアで騙されないAIエンジンの開発	
若手研究	才田 隆広	遷移金属酸化物上における酸素還元反応サイトおよび活性支配因子の特定	
	本田 真己	高吸収性かつ加工適正に優れたシス型カロテノイド素材製造基盤技術の確立	
若手研究 (B)	佐藤 布武	集落土地利用史の変遷にみる伝統的デザイン手法 沿岸漁村における防災・環境デザイン	
挑戦的研究 (萌芽)	熊谷 慎也	シングルセル遺伝子導入デバイス	
農学部	基盤研究 (B)	大浦 健	次世代POPs候補物質の水圏生態系インパクトおよびリスク評価
		塚越 啓央	VLCFAを新しいシグナル分子として利用する植物側根形成メカニズム
	基盤研究 (C)	濱本 博三	フルオラスケミストリーの活用を鍵とする機能性固相触媒の開発
		新妻 靖章	低濃度水銀汚染による海洋高次捕食動物の生体および繁殖への影響
		志水 元亨	新規GHファミリー134に属する酵素の機能・構造解析および生理学的役割の解明
		平野 達也	イネの稈や葉鞘における出穂後のデンプン分解に係わる遺伝子の機能解析
		津呂 正人	ラベンダーの精油生産におけるモノテルペン化合物生産ネットワークの解析
		上船 雅義	ゼニゴケの植食者に対する多様な防衛能とそのメカニズムに関する研究
		平見 慎太郎	棚田景観の保全・管理に向けた社会的な合意形成の展開過程
		木岡 一明	分散型リーダーシップを機能させる教育マネジメント・システムの開発的研究
		加藤 雅士	糸状菌における鉄ホメオスタシスのマスターレギュレータHapXの鉄感知の分子機構
		氏田 稔	ヒト酸化LDL受容体の糖結合特異性の解析と応用
		長田 典之	暖温帯林共存樹種の葉のフェノロジーと被食率、生産性の関係に基づく温暖化影響の予測
		日野 輝明	ニホンジカの高密度から低密度への過程におけるレガシー効果をもたらす要因の解明
	松儀 真人	フルオロフィリック効果に依拠した反応場構築と活用型反応群の開発	
	若手研究	長澤 麻央	行動神経栄養学を用いた発酵乳による認知機能障害予防法の確立
挑戦的研究 (萌芽)	田村 廣人	タンパク質発現可能化ルールの解明	
薬学部	基盤研究 (B)	大津 史子	パフォーマンス評価を用いた薬学教育の学修成果評価モデルの構築
	基盤研究 (C)	打矢 恵一	非結核性抗酸菌症の病態および増加要因の解明とその臨床応用
		丹羽 敏幸	コンタミレス超低温粉碎技術によるアンダー100nmナノ粉碎への挑戦
		小田 彰史	薬物代謝酵素の動的構造揺らぎがリガンドおよび水分子の認識に与える影響
		奥田 知将	ナノ粒子の再分散/肺送達に適した吸入粉末製剤化及び体内動態/安全性の包括的評価
		平松 正行	ベタインによる認知症発症予防に向けた基礎的研究
		井藤 千裕	天然資源由来のp38MAPK経路を抑制する活性分子の探索研究
		半谷 眞七子	在宅医療での薬剤師の多職種協働に対する心理的障壁を緩和する教育プログラムの開発

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究題目
薬学部	基盤研究 (C)	神野 透人	侵害受容チャンネルTRPA1活性化の種差に関する分子毒性学的研究
		山田 修平	ヘパラン硫酸の生合成に関与するEXTL3の脳およびT細胞における新規機能の解明
		永松 正	糖尿病性腎症の発症・進展に凝集アルブミンによるミトコンドリア不全は関与するのか？
		柳澤 聖	クリニカルプロテオミクス解析による悪性胸膜中皮腫の新規分子治療法の開発基盤構築
		坂井 健男	イオン性有機化合物合成の新展開：TCCP法の確立と新規反応開拓への応用
		西川 泰弘	テンプレート効果を利用するアミド近傍ヒドロキシ基選択的化学修飾法の開発
		今西 進	MS/MSシミュレーションによる、修飾部位網羅的タンパク質リン酸化定量法の開発
		水本 秀二	プロテオグリカンとフィラミンのクロストークとその変異による遺伝性骨疾患
		村田 富保	疾患発症メカニズムにおける多機能性タンパク質レギュカルチンの重要性の解明
		亀井 浩行	統合失調症の効果的回復を目指した薬剤師のスティグマ是正教育プログラムの開発と実践
		加藤 美紀	脳-腸-肝異物解毒機構の相関と変動に基づく脳精神疾患薬物治療戦略の構築
		水野 智博	致死性血栓症における補体3型受容体の機能解明
		灘井 雅行	ナノ炭素材料が生体の異物処理機構に及ぼす影響と生体安全性に関する網羅的評価
		衣斐 大祐	ケタミンの抗うつ作用におけるセロトニン5-HT2A受容体の役割に関する研究
		打矢 恵一	肺MAC症の増加要因と抗菌薬に対する治療抵抗性の解明
	根岸 隆之	有機ヒ素化合物中毒による小脳症状発症機序解明と解毒剤探索 - 治療法の提案を目指して	
	研究活動スタート支援	榊原 有季子	Wntシグナル経路を介した薬物代謝酵素の変動が精神神経疾患治療に与える影響の解明
	研究成果公開促進費 (データベース)	大津 史子	副作用・中毒に関する症例報告データベース
	研究成果公開促進費 (ひらめき☆ときめきサイエンス)	間宮 隆吉	自分でくすりを作ってみよう！効果を見てみよう！
	若手研究	近藤 啓太	機械的せん断処理による医薬品薬物結晶の球形化メカニズムの解明
青木 明		理想的な抗肥満薬の開発に向けたショウガによる褐色脂肪細胞の活性化経路の解明	
都築 孝允		レドックス制御機構を介した肥満・糖尿病に対する効果的な運動の探索	
酒井 隆全		妊婦における医薬品の未知リスク発見のための医薬品安全性監視システムの構築	
若手研究 (B)		吉見 陽	クロザピンの薬効・副作用に関わる標的分子の探索と機能解析-基礎と臨床の連携研究-
特別研究員奨励費	仲吉 朝希	タンパク質中アミノ酸残基の非酵素的立体反転についての計算化学的研究	
都市情報学部	基盤研究 (B)	大野 栄治	持続可能な地域づくりに資する再生可能エネルギー事業の総合評価手法の開発
		森杉 雅史	VSLの応用によるEKC仮説の検証と途上国の上下水道整備事業への指針
	基盤研究 (C)	杉浦 真一郎	行財政システムの持続可能性を展望するための望ましい地域的枠組みに関する探究
		西野 隆典	自由聴点音響信号処理にもとづく音響クロスリアリティに関する研究
若手研究	森 龍太	旅行費用法に基づく仮想行動法による観光地全体のレクリエーション価値の計測の精緻化	
人間学部	基盤研究 (C)	伊藤 俊一	15～16世紀の水干害と再開発に関する研究
		畑中 美穂	災害救済者の惨事ストレス耐性に関する縦断的検討：神経心理学的適性検査の開発
		笠井 尚	学習の効果を高め学校生活を豊かにする新しい学校図書館をつくる実践的研究
	若手研究	西村 善矢	交渉の産物としての文書：中世初期カンパニア地方の農地契約文書に関する比較研究
外国語学部	基盤研究 (C)	原田 知佳	自閉スペクトラム症グレーゾーン者のサポートに資する社会心理学的アプローチ
		岩井 眞實	壁を壊す ー国際的な日本演劇研究のための拠点の構築
		村田 泰美	積極的な聞き手から話し手になるための英語会話参加能力ーその教育効果の実証研究ー
		P r a v e r M a x	Investigating the Effects of Affect Variables on the Instructional Efficiency of Four Mobile
		西尾 由里	小学生英語発音向上ICT教材開発ー習得困難度とリンガフランカ・コアの観点からー
		津村 文彦	東南アジアにおける呪術的イレズミの人類学：知識と力をまとう身体の比較研究
		豊田 周子	戦後初期(1945～1949) 台湾における女性文芸の発見とその展開
		呉 大煥	1960年代までの制度的韓国語教育の内容変遷とその影響要因に関する史的考察
		P・D W i c k i n g	Telecollaboration and the formative assessment of transversal competencies
教職センター	基盤研究 (C)	二神 真美	持続可能な観光と国際認証の有効性に関する多面的分析
		曾山 和彦	教師が日常的に活用できる「かかわりの力」育成プログラムの開発
		平山 勉	教師視点を生かしたユビキタス映像記録視聴システムを活用した授業実践能力育成支援
		木村 美奈子	幼児期における自己映像理解のゆらぎーその遍在的理解から統合的理解への発達